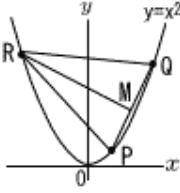
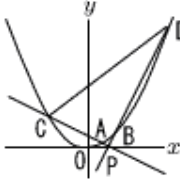
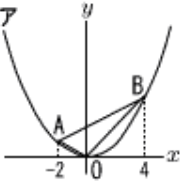


<p>1 國學院大久我山高校 (R 5年) ★★</p>	<p>3 早稲田実業高等部 (R 4年) ★★★</p>
<p>図のように,放物線$y=x^2$上に3点P, Q, Rがある。P, Q, Rのx座標をそれぞれp, q, r ($r < p < q$) とする。△PQRは$RP=RQ, PQ=\sqrt{5}$の二等辺三角形であり,直線PQの傾きは2である。また, PQの中点をMとすると,直線MRの傾きは$-\frac{1}{2}$である。</p> <p>(1) $q-p$の値を求めなさい。</p> <p>(2) qの値を求めなさい。</p> <p>(3) rの値を求めなさい。(途中過程も記す)</p> 	<p>放物線$y=\frac{1}{4}x^2$…ア上に2点A, Bがあり, そのx座標はそれぞれ1, 2である。x軸上に点$P(\frac{3}{2}, 0)$をとり, 直線PAとアとの交点で点Aと異なるものを点C, 直線PBとアとの交点で点Bと異なるものを点Dとするとき,</p> <p>(1) 点Dの座標と, 直線CDの式を求めよ。</p> <p>(2) △PAB:△PCDを求めよ。</p> <p>(3) 放物線上に点Qをとる。△QACの面積が四角形ABCDの面積の$\frac{1}{2}$になるとき, Qの座標を求めよ。ただし, Qのx座標は正とする。</p> 
<p>2 三重県立高校 (R 4年) ★★</p>	<p>4 青山学院高等部 (R 4年) ★★</p>
<p>図のように, 関数$y=\frac{1}{4}x^2$…アのグラフ上に2点A, Bがあり, 点Aのx座標が-2, 点Bのx座標が4である。3点O, A, Bを結び△OABをつくる。</p> <p>(1) 点A, Bを通る直線の式を求めなさい。</p> <p>(2) x軸上の$x > 0$の範囲に2点C, Dをとり, △ABCと△ABDをつくる。</p> <p>① △OABの面積と△ABCの面積の比が1:3となるとき, 点Cの座標を求めなさい。</p> <p>② △ABDが∠ADB=90°の直角三角形となるとき, 点Dの座標を求めなさい。</p> 	<p>関数$y=ax^2$…アのグラフ上に2点A, Bがあり, Aの座標は(4, 8), Bのx座標は2である。また, y軸上にAC+BCが最も小さくなるような点Cをとる。</p> <p>(1) aの値を求めよ。</p> <p>(2) 直線BCの式を求めよ。</p> <p>ここで, 直線BCとアのグラフの交点で, Bでない方をDとする。</p> <p>(3) 線分BD上に, △ADPと△ABCの面積が等しくなるような点Pをとる。点Pの座標を求めよ。</p> <p>(4) アのグラフ上に, △ADQと△ABCの面積が等しくなるような点Qをとる。ただし, 点Qは2点B, Dの間にある。点Qの座標を求めよ。</p> 